

## ○健康くまもと21基本計画の進捗管理

改善	31	維持	8	悪化	9	合計	48	改善率	64.6%
----	----	----	---	----	---	----	----	-----	-------

◎基本目標に関する成果指標の今年度と前回の比較

改善	2	維持	0	悪化	0	合計	2	改善率	100.0%
----	---	----	---	----	---	----	---	-----	--------

### 取り組み概要

基本目標に関する成果指標の2つ(健やかにいきいきと暮らしていると感じる市民の割合、自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合)は両方とも改善している。これは令和2年度はコロナ禍でできなかった健康増進活動が回復したものと考えられる。各種団体、行政機関で行って頂いている個別の取組についてもコロナ感染拡大等によりイベントや会議などの開催が困難となるケースも見受けられるが、大腸がんの郵送検診の拡充やウェブ会議、動画を作成してYouTubeで配信するなど対面機会を減らし開催を行っていく取組も積極的に行われている。

### 成果指標の動向

数値を更新した48の成果指標のうち大半の31が改善している状況。昨年度の27の悪化に比べると大きく改善された。1生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底で16項目中、10項目の改善、2社会を営むために必要な機能の維持及び向上で13項目中8項目、3健康づくりを進める生活習慣の改善と環境づくりで13項目中10項目、4健康を支え、守るための社会環境の整備で4項目中、1項目改善された。

1から3までの改善率は60%を超え、4の環境整備面は25%と依然として厳しい状況であった。

※注)：成果指標は令和3年度の数値が把握できたもののみ比較を行っています。

### 1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

成果指標の今年度と前回の比較

改善	11	維持	2	悪化	3	合計	16	改善率	68.8%
----	----	----	---	----	---	----	----	-----	-------

#### (1) がん

##### 【関係団体】

##### 1 令和3年度の主な取組概要

###### (施策1:発症予防)

- ・健康まちづくり委員会で実施している「歩け歩け大会」を通して、健康に関心を向けてもらう【西区代表】
- ・調理実習や講習会を通し、減塩、野菜摂取に係る啓発活動を実施。【食生活改善推進員協議会】

###### (施策2:早期発見)

- ・40歳以上の被扶養者個人宛に、市町村主催の集団健診のご案内を送付(特定の市町村に限る)し、受診率の向上を図っている。【協会けんぽ】

###### (施策3:情報発信・相談支援)

- ・がん患者の在宅支援のため必要な無菌調剤が、無菌調剤室を設置していない薬局でもできるように、共有できる無菌調剤室を会営薬局(西部薬局)に設置した。【熊本市薬剤師会】

##### 2 令和4年度からの新たな取組

- ・40歳以上の被扶養者を対象に、熊本市と協働で特定健診と集団健診が同時に受診できる花畑健診(2/25~27)を実施予定。【協会けんぽ】

##### 3 コロナ対応の取組

- ・巡回検診において、スタッフを増員し非接触型体温計による検温等を行い感染リスクの低減に努めている。【市医師会】

【行政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

・がんの一次予防のため、喫煙(受動喫煙を含む。)、生活習慣病対策、食育、栄養改善、歯科保健等の健康増進事業を行うとともに、また、インセンティブ事業として市民の健康行動に対し、ポイントを付与し、抽選で商品が当たる健康ポイント事業を実施。【健康づくり推進課】

(施策2:早期発見)

・各種がん検診について、特定健康診査健診受診券交付に併せてチラシを同封し受診勧奨の広報を実施した。(国保特定健康診査健診対象者約10.5万人)【国保年金課】  
・10月から40歳代の方を対象に胃がんリスク検査を開始した。【健康づくり推進課】  
・大腸がん郵送検診の実施期間を延長した。【健康づくり推進課】

(施策3:情報発信・相談支援)

・がんに関する悩みや不安への相談対応及び治療法に関する情報発信等を行う「がんサポートセンター」を開設(平成25年7月1日)令和3年度の相談件数:35件【医療政策課】

2 令和4年度からの新たな取組

・令和4年度からこれまで集団検診のみで行ってきた肺がんの個別検診を実施予定。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

・自宅にいながら受診できる大腸がん郵送検診を、期間を延長して実施している。【健康づくり推進課】  
・集団健診において、検診機関に消毒液・マスクの配布を行い、感染症対策に対応するスタッフを増員しながら実施している。【健康づくり推進課】

(2) 循環器疾患

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

・体育科保健領域では生活行動が主な要因となって心臓や脳の血管が硬くなったり、つまったりする病気があり、予防には、望ましい生活習慣が必要があることを学習し理解を深めている。【小学校校長会】

(施策2:早期発見)

・各薬局で検査データの説明、相談を受けたときに医療機関の受診が必要と思われる方への受診勧奨を行っている。【熊本市薬剤師会】

(施策3:重症化防止)

—

2 令和4年度からの新たな取組

・LDL高値者に受診勧奨を実施。(対象者:LDL180mg/dl以上)【協会けんぽ】

3 コロナ対応の取組

—

【行政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防・早期発見)

- ・校区民児協定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取り組みを通して、循環器疾患の予防等に関する情報提供や特定健診の受診を啓発。【西区保健子ども課】

(施策2:重症化防止)

- ・「循環器疾患悪化防止対策モデル事業(以下、「循環器モデル事業」という。)の実施。【健康づくり推進課】

(施策3:推進体制の整備)

- ・循環器モデル事業の企画、評価等を行うため、熊本大学及び市医師会、地域包括支援センター、スポーツ推進委員協議会等と会議体制を築いた。【健康づくり推進課】

2 令和4年度からの新たな取組

- ・年度末年齢75歳の特定健診受診者については後期高齢者になるため受診勧奨対象外としていたが、75歳についても受診勧奨(訪問、電話、通知等)を実施し、生活習慣病重症化の保健指導とともにフレイル予防についての情報提供を実施。【国保年金課】
- ・循環器モデル事業終了した参加者の6か月後の運動の実施状況や各種検査結果を再度評価し、運動の習慣化の方策を検討。【健康づくり推進課】
- ・循環器モデル事業の結果を踏まえ、くまもと元気くらぶ(各区1か所)においてウォーキング講座を開催するとともに、市民講演会を開催。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

—

(3) 糖尿病

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

- ・労働安全衛生法に基づく定期健康診断の確実な実施の履行確保【労働基準監督署】

(施策2:早期発見)

- ・被扶養者に対し、オプション検査付きの特定健診(集団健診)を各地で実施。【協会けんぽ】

(施策3:重症化防止)

- ・血糖高値者へ文書及び電話による受診勧奨を実施【協会けんぽ】

(施策4:推進体制の強化)

- ・糖尿病サマーキャンプ(肥後っ子スマイルサマーキャンプ)への支援【熊本県栄養士会】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

- ・支部保健師、管理栄養士によるICT遠隔面談の実施。【協会けんぽ】

【行政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

- ・校区民児協定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取り組みを通して、糖尿病やその予防等に関する情報提供を実施。【区保健子ども課】

(施策2:早期発見)

- ・特定健診受診率向上及び保健指導利用率向上のため、国保加入者に対し、電話・ハガキによる受診勧奨(文書・電話・面接・訪問)【国保年金課】

(施策3:重症化防止)

- ・糖尿病の要治療者に対して保健師や管理栄養士による受診勧奨を実施(文書・電話・家庭訪問等)【国保年金課】

(施策4:推進体制の強化)

—

2 令和4年度からの新たな取組

- ・CKDに関する啓発業務を熊本大学腎臓内科及びスタディライフ熊本と協働し、若い世代への啓発を強化。【国保年金課】

3 コロナ対応の取組

- ・おうち時間を楽しむための野菜料理や朝食レシピ、新型コロナウイルス感染症に負けない身体づくりのためにバランスの良い食事の食べ方を北区役所ロビーやSNSで発信。【北区保健子ども課】

(4) CKD(慢性腎臓病)

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

- ・熊本シティFM放送健康サロンにて、「CKD(慢性腎不全)について」のテーマでアナウンス。【熊本県看護協会】

(施策2:早期発見)

- ・労働安全衛生法に基づく定期健康診断の確実な実施の履行確保【労働基準監督署】

(施策3:重症化防止)

—

(施策4:推進体制の強化)

—

2 令和4年度からの新たな取組

- ・CKD未治療者に対する重症度に応じた受診勧奨を実施。(委託業者による重症化分類と重症度に応じたDMの作成と発送、支部保健師による保健指導)【協会けんぽ】

3 コロナ対応の取組

—

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:発症予防)

- ・世界腎臓デーに合わせ、熊本市中心市街地への懸垂幕掲出、熊本産交バスのラッピング車両、熊本市電内や停留所等へのポスターの掲示を実施。【健康づくり推進課】

(施策2:早期発見)

- ・1歳6ヶ月健診時、妊娠中尿蛋白陽性者(保護者)に対する検査キットの配布。【南区保健子ども課】

(施策3:重症化防止)

- ・CKDの要治療者に対して、保健師や管理栄養士による受診勧奨を実施(文書・電話・面接・訪問)。【各区保健子ども課】

(施策4:推進体制の強化)

—

2 令和4年度からの新たな取組

- ・年度末年齢75歳の特定健診受診者については後期高齢者になるため受診勧奨対象外としていたが、75歳についても受診勧奨【国保年金課】
- ・CKDに関する啓発業務を熊本大学腎臓内科及びスタディライフ熊本と協働し、若い世代への啓発を強化。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

- ・CKD対策病診連携かかりつけ説明会をYouTubeを活用して実施。【健康づくり推進課】

2 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

成果指標の今年度と前回の比較

改善	8	維持	2	悪化	3	合計	13	改善率	61.5%
----	---	----	---	----	---	----	----	-----	-------

(1) こころの健康

<p><b>【関係団体】</b></p> <p>1 令和3年度の主な取組概要  <b>(施策1:早期発見や啓発等)</b>          ・担任との教育相談、必要に応じて養護教諭との健康相談、SCとのカウンセリング、SSWとの相談など児童がいつでも相談できる体制を整え、心の健康を図っている。【小学校校長会】          ・事業場におけるストレスチェックの確実な実施を監督指導【労働基準監督署】</p> <p><b>(施策2:子どもたちのこころの健康)</b>          ・園児のこころの安定を図るため、園内での健康状態の把握を基本に家庭での生活状況の把握をしっかりと行い、保護者との面談により園児一人一人の健康状態の把握に取り組んできた。【熊本市私立幼稚園・認定こども園協会】</p> <p><b>(施策3:自殺対策)</b>          ・毎日の健康観察をもとに、異常や変化を感じる時は、健康相談・保健指導の実施、保護者への連絡を丁寧に行った。【小学校校長会】</p> <p>2 令和4年度からの新たな取組          ・日本看護協会からの委託により県看護協会が相談窓口を設置。【熊本県看護協会】</p> <p>3 コロナ対応の取組          ・長期化するコロナ対応は、子供たちの心に負担がある。継続実施ではあるが、心身両面の丁寧な健康観察の実施、相談しやすい体制整備、保護者や関係機関等との連携を図り、子供の心の安定を図っていききたい。【小学校校長会】</p>	<p><b>【行 政】</b></p> <p>1 令和3年度の主な取組概要  <b>(施策1:早期発見や啓発等)</b>          ・心の健康相談を1回/月実施。(精神科医による予約制の個別の面接相談等)【中央・南・北区保健子ども課】          ・精神的問題や育児不安等を抱える妊産婦に、産科医療機関と連携し妊娠中から訪問等の支援を実施。【中央・南・北区保健子ども課】</p> <p><b>(施策2:子どもたちのこころの健康)</b>          ・学校におけるこころの健康についての環境整備や早期発見の取組として、児童生徒や保護者が悩み等を話せるようにSC、心のサポート相談員の配置やSSW、ユア・フレンドを派遣した。【教委・総合支援課】          ・いじめの未然防止・早期発見に向け、実態を把握して早期解決を図るため小中学校の児童生徒を対象に、毎月1回「きずなアンケート」及び高校も含めた年1回の「心のアンケート」を実施。【教委・総合支援課】</p> <p><b>(施策3:自殺対策)</b>          ・精神科医・弁護士等による包括相談会を実施【こころの健康センター】          ・精神科医師・心理士・保健師等による相談を実施。【精神保健福祉室】</p> <p>2 令和4年度からの新たな取組          ・SNS相談事業の期間延長(R4.4.1開始)【精神保健福祉室】</p> <p>3 コロナ対応の取組          ・SNS相談事業の継続。【精神保健福祉室】</p>
--	---

(2) 次世代の健康

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:早産予防)

・健康サロン(熊本シティFM)にて、「妊娠中の喫煙や飲酒の及ぼす影響」のテーマで啓発【熊本県看護協会】

(施策2:子どもの健康的な生活習慣の獲得)

・学校薬剤師が各担当校からの依頼により、「早寝早起き朝ごはん」についての講演を行っている。【熊本市薬剤師会】

・内科健診や歯科検診の実施により、疾病等の早期発見に努めた。【熊本市私立幼稚園・認定こども園協会】

(施策3:情報発信・子育てしやすい環境づくり)

・新入生保護者説明会や学級懇談会、保護者との教育相談では、就学や子育てに関する情報提供と支援を行った。【小学校校長会】

(施策4:思春期等への支援)

・助産師職能委員会で、県下の高校・中学校・小学校に性教育出前授業を実施し、生命誕生や、性感染症について講義を行った。コロナ禍を勘案し、適宜オンラインを活用(17校22回)【熊本県看護協会】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

・新型コロナウイルス感染症の流行により、保護者には児童の健康状態等の不安等がある場合には、学校に気軽に相談いただくよう周知している。【小学校校長会】

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:早産予防)

・妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を交付し、定期健診を受けられるようにする。【子ども政策課】

(施策2:子どもの健康的な生活習慣の獲得)

・小学校を対象とした「わくわくチャレンジ長なわとびフェスタ」を11月～1月に開催。92校中56校が参加。目標値を達成できた学校、学級には表彰を実施。昨年度より参加校は16校増加。【生涯学習課】

・北区の子どもの食育推進ネットワークで作成した「簡単にできる朝食レシピ」を関係機関に配布し、朝食の大切さを含めた啓発を実施。【北区保健子ども課】

(施策3:情報発信・子育てしやすい環境づくり)

・子育て支援センター等の地域子育て支援拠点事業では、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談及び地域の子育て関連情報の提供を実施。【子ども支援課】

・くまもと森都心プラザ「プラザ図書館」内に子育て支援施設「駅前子育てひろば」を設置するための準備を行う。【西区保健子ども課】

(施策4:思春期等への支援)

・中学生向けエイズ・性感染症予防啓発用オリジナルDVDを作成し、パンフレットとともに配布【感染症対策課】

2 令和4年度からの新たな取組

・北区の子どもの食育推進ネットワークで作成した「北区オリジナルランチョンマット」を関係機関に配布し、バランスの良い食事や野菜好きになる子どもを増やすための啓発を実施。【北区保健子ども課】

3 コロナ対応の取組

・オンラインを活用した出前講座などを実施予定。【感染症対策課】

(3) 働き盛り世代の健康

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:若いころからの健康意識の醸成)

- ・健康経営優良法人に向けたサポートを行う(セミナーの実施等)。認定申請事業所数186社。【協会けんぽ】
- ・事業所特有の健康課題を把握し、健康増進への取組を促進するため、事業所単位の健診結果等分析シート(事業所カルテ)を提供。【協会けんぽ】

(施策2:生活習慣病の発症予防)

- ・定期健康診断の確実な実施の指導による早期発見。【労働基準監督署】

(施策3:働き盛り世代のこころの健康)

- ・健康で働き続けられる労働環境づくりを支援するために「コロナ禍における看護職のストレスマネジメント研修」の開催。(再掲)(参加者59名)【熊本県看護協会】
- ・事業場におけるストレスチェックの確実な実施を監督指導【労働基準監督署】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

- ・「職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため取組の5つのポイント」の周知と実施勧奨【労働基準監督署】

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:若いころからの健康意識の醸成)

- ・西区健康センターに啓発モニターを設置し、子育て中の若い世代をターゲットにへ西区の健康課題や健康情報を発信。【西区保健子ども課】
- ・北区の農家の方に野菜レシピを紹介してもらい北東部農業振興センター、植木まちづくりセンターと連携し野菜の普及及び摂取促進の啓発を実施。【北区保健子ども課】

(施策2:生活習慣病の発症予防)

- ・地域の会議や健康教育等において、がん検診や特定健診の受診勧奨を実施。【西区保健子ども課】
- ・庁内各課および関係機関が実施する出前講座の生涯学習を通して生活習慣病予防を支援。【生涯学習課】

(施策3:働き盛り世代のこころの健康)

- ・市民や地域の支援者に対し、ストレスに関する講話を実施(3回 延参加者86人)。【こころの健康センター】

2 令和4年度からの新たな取組

- ・幼児の頃から薄味に慣れ将来の生活習慣病を予防し、その保護者も子どもの味付けをきっかけに減塩に取り組むため、3歳児健康診査対象者に子どものみそ汁の塩分濃度を通した啓発を実施。【北区保健子ども課】
- ・市民の自主的な健康づくり活動を促すため、市ホームページ内にウォーキングに特化したサイトを開設した。【健康づくり推進課】

- ・市民の歩行を促すため、熊本健康アプリに「スタンプラリー」機能を追加した。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

- ・おうち時間を楽しむための野菜料理や朝食レシピ、新型コロナウイルス感染症に負けない身体づくりのためにバランスの良い食事の食べ方を北区役所ロビーやSNSで発信した。【北区保健子ども課】

(4) 高齢者の健康

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:元気高齢者の増加)

- ・熊本市発行の「食のきほん」「運動手帖 3種」「運動機能向上」「通いの場」等を配布し、生活不活発病予防に努めた。【東区代表】
- ・「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(=エイジフレンドリーガイドライン)の周知及び実施奨励【労働基準監督署】

(施策2:介護予防)

- ・「高齢者の暮らしを支える看護職連携・多職種連携の実際」についてオンデマンド研修を開催(参加者48名)【熊本県看護協会】

(施策3:認知症高齢者支援)

- ・認知症高齢者に関わる訪問看護師を対象に「認知症の基礎知識とケア・家族支援」について研修会を開催(参加看護職 25名)【熊本県看護協会】
- ・「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」のテーマで研修を3回開催し、認知症ケアに活かした(参加者216名)【熊本県看護協会】

2 令和4年度からの新たな取組

- ・老人クラブと連携し、地域での児童の登下校の見守りをお願いしている。子供が安心して登校し、老人クラブの皆様にご挨拶の元気な声を届け、健やかな成長を育んでいただいている。【小学校校長会】

3 コロナ対応の取組

—

【行政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:元気高齢者の増加)

- ・高齢者のフレイル(心身の虚弱)予防を目的に「レッツトライ運動手帖」を作成・配布。テレビやラジオ・広報誌等を利用し市の介護予防事業を周知広報。【高齢福祉課】
- ・高齢者サロン、老人会、会議等で口腔機能維持・栄養指導や運動(ロコモ予防)や新型コロナウイルス感染症予防について健康教育を実施。【各区保健子ども課】

(施策2:介護予防)

- ・住民主体の介護予防活動「くまもと元気くらぶ」に対する活動費等の補助、リハビリテーション専門職を派遣し運動指導、体力測定等の支援を実施。(68団体を支援)また、新型コロナウイルス感染症の感染防止等の観点から、オンラインで体操指導ができるよう環境整備を行った。【高齢福祉課】
- ・住民主体による生活支援等の活動「地域支え合い型サービス」に対する支援を実施。【高齢福祉課】

(施策3:認知症高齢者支援)

- ・熊本県・市が共同で県医師会・県薬剤師会・県歯科医師会に委託し、認知症対応力向上研修を実施【高齢福祉課】
- ・熊本県・市が共同で認知症の人と家族の会に認知症コールセンターを委託しており、認知症の人や家族からの相談を受け付けている。【高齢福祉課】。

2 令和4年度からの新たな取組

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施として、健康状態が不明な高齢者や閉じこもりの可能性がある高齢者等の健康状態や心身機能を把握し、必要なサービスへの接続を開始【国保年金課】

3 コロナ対応の取組

- ・住民主体で介護予防活動に定期的に取り組む「くまもと元気くらぶ」に対し、リハビリテーション専門職がオンラインで指導を行えるような環境整備を実施。また地域住民主体の「通いの場」同士をオンラインでつなぎ、体操指導や交流を図る取り組みもオンラインの環境整備に支援を実施。【高齢福祉課】

### 3 健康づくりを進める生活習慣の改善と環境づくり

成果指標の今年度と前回の比較

改善	9	維持	2	悪化	2	合計	13	改善率	69.2%
----	---	----	---	----	---	----	----	-----	-------

#### (1) 栄養・食生活

<p><b>【関係団体】</b></p> <p>1 令和3年度の主な取組概要            (施策1:食育への理解と食育活動への実践)            ・キャリアアップ研修 令和3年6月19日(土)・7月10日(土)・令和4年1月22日(土)「食育・アレルギー対応」分野3回実施。尚絅大学、国立病院から講師を招聘し、くまもと県民交流館パレアおよびオンラインにて実施。  <b>【熊本市保育園連盟】</b>            ・くまもと地魚マスター福島氏を講師に迎え、熊本で獲れる魚のおいしさやさばき方など、魚に関する食文化を少しでも多くの人に理解してもらうために、おさかな料理教室を2回開催した。<b>【熊本地方卸売市場】</b></p> <p>(施策2:食育活動の実践のための食環境整備)            ・養護教諭や栄養教諭を中心に、健康手帳を活用し、肥満傾向にある児童への食生活についての指導を行った。また、保護者との連携にも取り組んだ。<b>【小学校校長会】</b></p> <p>2 令和4年度からの新たな取組            -</p> <p>3 コロナ対応の取組            ・令和3年5月12日(水)保健所食品保健課 上野明日香氏を講師に迎え、「コロナ禍における衛生について」をテーマに清水公民館において講話。加盟園12ヶ園参加。<b>【熊本市保育園連盟】</b></p>	<p><b>【行 政】</b></p> <p>1 令和3年度の主な取組概要            (施策1:食育への理解と食育活動への実践)            ・地産地消の推進のため、オンライン及び対面での地産地消フェアを開催することにより、市民が熊本県産の農水産物に触れ親しむ機会を創出した。<b>【農水ブランド戦略室】</b>            ・すこやか食生活改善講習会:小学校区ごとに生活習慣病予防を目的とした献立の普及を図る、講話と調理実習を実施。例年92校区全てで開催していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、校区を46校区、参加人数を10人に縮小して実施。<b>【健康づくり推進課】</b>            ・食育月間等における啓発:6月の「食育月間」や毎月19日の「食育の日」にパネル展示や資料及び食育月間啓発チラシ等の配布での啓発を行い、広く市民に食育を周知し機運の醸成を図った。<b>【健康づくり推進課】</b></p> <p>(施策2:食育活動の実践のための食環境整備)            ・栄養成分表示の啓発:講座等において、食事バランスガイドの啓発を行い、食事の組み合わせと日本型食生活の定着を図った。<b>【健康づくり推進課】</b>            ・熊本市子どもの食育推進ネットワーク全体研修会:「発達障害児の特徴と食の支援・かかわりについて」の演題で、講演会をオンラインで開催。2回目の研修会は2つの講話をYouTubeで配信。<b>【健康づくり推進課】</b></p> <p>2 令和4年度からの新たな取組            ・幼児の頃から薄味に慣れ将来の生活習慣病を予防し、減塩に取り組むため、3歳児健康診査対象者に子どものみそ汁の塩分濃度を通した啓発を実施。<b>【北区保健子ども課】</b>            ・味の素(株)等と連携し、市役所地下食堂で「健康!だし唐揚げ定食」を販売し、減塩の啓発に取り組んだ。<b>【健康づくり推進課】</b>            ・市長や学生(10人)と食育の重要性などに関する意見交換を行った。<b>【健康づくり推進課】</b></p> <p>3 コロナ対応の取組            ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連した取組として、コロナ禍において消費者に熊本の農産物の魅力に触れていただくため、期間限定の通販サイト「くまもと収穫祭」を開設。熊本県内への送料は無料とし、非対面式の地産地消フェアを開催。(開催期間R3.4.2~R3.6.30<b>【農水ブランド戦略室】</b>)</p>
--	--

(2)身体活動・運動

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:運動習慣の定着化に向けた取り組みの推進)

・体育の授業や休み時間等における外遊びや運動量の確保に努めてきた。【小学校校長会】  
・協会会員の健康支援を目的とし福利厚生として熊本市内スポーツクラブと提携し運動を進めており、R3.10から健康支援プログラムのオンライン配信を開始 (令和3年度登録者約50名 視聴数 延2,584回)【熊本県看護協会】

(施策2:運動に取り組みやすい環境づくり)

学校保健員委員会で体育委員会や保健委員会による運動面や生活面での課題提示と改善に向けた運動の紹介、頑張り週間等を設けて家庭とも連携し実施した。【小学校校長会】

2 令和4年度からの新たな取組

・夏休みにも家庭で実施できるよう映像を配布し取り組めるようにした。【小学校校長会】

3 コロナ対応の取組

・令和4年度は毎週1回体幹トレーニングを全校で取り組むとともに夏休みは家庭で実施できるよう映像を配布し取り組んでいる。コロナ禍の体力低下を改善する一つとして取り組んでいる。【小学校校長会】

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:運動習慣の定着化に向けた取り組みの推進)

・熊本健康アプリと連携し、くまもと花博の期間中(R4.3.19~5.22)に、3つのメイン会場とパートナー会場を巡るデジタルスタンプラリーを実施。【公園課(全国都市緑化フェア推進室)】  
・水前寺江津湖公園にて、指定管理者のウォーキングによる健康づくり事業の中で、「熊本健康ポイント事業」におけるミッションポイントを付与する取組を実施。【東区土木センター-維持課】

(施策2:食育活動の実践のための食環境整備)

・地域における健康増進のための環境づくりを推進するスポーツ推進委員の資質向上のため、年1回研修会を開催。【スポーツ振興課】

2 令和4年度からの新たな取組

・くまもと花博のレガシーイベントの期間中(10月2日~11月6日)に、街なかエリアの辛島公園フラワーアート(設置期間:10月14日~11月6日)をデジタルスタンプラリーの会場に設定。【公園課】

3 コロナ対応の取組

・各種大会を開催するにあたり、検温や手指消毒、密を回避するような運営方法など、感染対策を実施。【スポーツ振興課】

(3)休養

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:「睡眠」の重要性の理解と実践)

・身体測定の時等養護教諭による睡眠や休養についての保健指導を計画的に実施している。【小学校校長会】

・中学校区で連携しメディアコントロールに取り組み、睡眠時間の確保等に努めた。【小学校校長会】

(施策2:休養がとれるための環境づくり)

・生活習慣改善のための生活点検等に保護者と連携し取り組む中で、児童の睡眠や休養について相談できる体制を整え、相談できる学校の雰囲気づくりに取り組んだ。【小学校校長会】

・日々の健康観察結果から児童の生活の様子が気になる場合には、担任と養護教諭が連携し健康相談を実施している。また、必要に応じて保護者への保健指導等にも取り組んでいる。【小学校校長会】

2 令和4年度からの新たな取組

・メディアコントロールは保育園等にも取組を紹介し、同じ中学校区の小学校3校、保育園で取組を同じ時期に行い、家庭と連携することで取組の効果を上げるようさらに工夫している。【小学校校長会】

3 コロナ対応の取組

・体の抵抗力を高めるためには、睡眠や休養は重要であるため、保健だよりによる啓発や養護教諭による保健指導、児童委員会活動を活用した生活習慣の確立に向けた取組等を丁寧に行っている。【小学校校長会】

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:「睡眠」の重要性の理解と実践)

—

(施策2:休養がとれるための環境づくり)

・チラシ「すこやかな眠りのために」を作成し、ホームページに掲載。【こころの健康センター】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

—

(4)飲酒

<p>【関係団体】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:適正飲酒の普及啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・職員に飲酒に関する情報を提供し、飲酒運転や酒気帯び運転などの不祥事防止に努めている。【小学校校長会】</li></ul> <p>(施策2:未成年者への情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・6年生の体育科保健領域では飲酒の害と健康について学習している。飲酒は健康を損なう原因になることへの理解を深めている。【小学校校長会】</li><li>・学校薬剤師が各担当校にて薬物乱用防止教育の一環として、未成年者の飲酒についての講演を実施。【熊本市薬剤師会】</li></ul> <p>(施策3:妊娠中や授乳中の飲酒の防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・シティFM健康サロンで「妊娠中における喫煙と飲酒が及ぼす影響」についてアナウンス。【熊本県看護協会】</li></ul> <p>2 令和4年度からの新たな取組</p> <p>—</p> <p>3 コロナ対応の取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校薬剤師が各担当校の依頼にて、感染防止のための消毒、マスク、換気、うがいについて相談を受け、助言を行っている。【熊本市薬剤師会】</li></ul>
--

<p>【行政】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:適正飲酒の普及啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・飲酒を含む依存症に対する普及啓発として、パンフレットの配布やホームページに掲載。また、市民向け講演会としてこころの健康づくり講演会や、家族や当事者支援として、依存症家族教室や依存症当事者グループプログラムを実施【こころの健康センター】</li></ul> <p>(施策2:未成年者への情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小学校の薬物乱用防止教室の中で、未成年の飲酒の危険性、適正飲酒について情報提供・普及啓発を実施。【こころの健康センター】</li></ul> <p>(施策3:妊娠中や授乳中の飲酒の防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・親子(母子)健康手帳交付時や妊産婦訪問等の際に、妊娠中や授乳中の飲酒を行わないよう保健指導を実施。【各区保健子ども課】</li></ul> <p>2 令和4年度からの新たな取組</p> <p>—</p> <p>3 コロナ対応の取組</p> <p>—</p>
--

(5)喫煙

<p>【関係団体】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:禁煙の支援)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校薬剤師が各担当校にて薬物乱用防止教育の一環として、未成年者の喫煙防止教育を行っている。【熊本市薬剤師会】</li><li>・市歯科医師会と連携し、事業所(企業の職域)を対象に生活習慣病予防を目的とした歯科保健指導のなかで、禁煙指導を実施。【熊本県歯科衛生士会】</li></ul> <p>(施策2:受動喫煙防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・研修会を開催し、禁煙指導薬剤師を養成、継続研修も行っている。【熊本市薬剤師会】</li></ul> <p>(施策3:妊娠中・授乳中～未成年の喫煙防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・熊本シティFM放送健康サロンにて、「妊娠中の喫煙や飲酒の及ぼす影響」のテーマでアナウンスした。【熊本県看護協会】</li></ul> <p>2 令和4年度からの新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・禁煙を希望する市民を支援するため、行政と連携し、「禁煙支援薬局」の取組を開始する。【熊本市薬剤師会】</li></ul> <p>3 コロナ対応の取組</p> <p>—</p>
<p>【行政】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:禁煙の支援)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「禁煙外来を受診した場合」または、「1か月間自力で禁煙に挑戦した場合」は、健康ポイント(40ポイント)が獲得できる取組を開始。</li><li>・市ホームページに禁煙外来のある医療機関を掲載。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策2:受動喫煙防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市施設の原則敷地内禁煙及び職員の勤務時間中禁煙(令和元年7月以降)【健康づくり推進課】</li><li>・受動喫煙防止対策専用コールセンターにて、苦情や通報の対応。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策3:妊娠中・授乳中～未成年の喫煙防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・親子(母子)健康手帳交付時、妊婦やその家族に喫煙者がいる場合、禁煙手帳を配布。また、訪問等の際に、喫煙の及ぼす影響について保健指導を実施。【各区保健子ども課】</li><li>・妊婦歯科健診・歯科健康相談時に、妊婦に対して、喫煙や受動喫煙による歯周病が与える母子への健康被害の影響、早産や低体重児出産等の防止等について啓発。【各区保健子ども課】</li></ul> <p>2 令和4年度からの新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・禁煙や受動喫煙について正しい情報を周知するため、一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラムのご協力のもと禁煙に関する動画を本市YouTubeに公開。【健康づくり推進課】</li><li>・市薬剤師会にご協力いただき、身近な薬局で禁煙相談をすることができる禁煙支援薬局をHPで紹介。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>3 コロナ対応の取組</p> <p>—</p>

(6) 歯・口腔の健康

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:子どものむし歯や歯肉炎の予防)

・フッ化物洗口実施園が取り組み内容や成果等を公開し、他の幼稚園・認定こども園への啓発につなげた。【熊本市私立幼稚園・認定こども園協会】

・学校薬剤師が各担当校にてフッ化物洗口にての相談、助言を行っている。【熊本市薬剤師会】

(施策2:歯周疾患の予防)

・市歯科医師会と連携し、企業の職域対象に歯科健診プログラムにおいて生活習慣病予防を通して全身の健康づくりに効果的な歯科保健指導を実施。【熊本県歯科衛生士会】

(施策3:歯の喪失防止)

校区福祉ネットワークとの連携やささえりあからの依頼により、オーラルフレイル予防を目的としたお口の健康講座を実施。【熊本県歯科衛生士会】

2 令和4年度からの新たな取組

・歯科医師会や歯科衛生士会、学校歯科医と連携した歯みがき巡回指導(染め出し等の実施)【小学校校長会】

3 コロナ対応の取組

・市歯科医師会との連携事業「歯みがき巡回指導」が新型コロナウイルス感染拡大防止のためR2、R3と実施できていなかった為、染め出し実践の動画を作成。今年度は4校実施予定(11月)【熊本県歯科衛生士会】

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:子どものむし歯や歯肉炎の予防)

・1歳6か月児健康診査において歯科健診・歯科健康相談を実施し、希望者に対してフッ化物体験塗布を実施した。【各区保健子ども課・健康づくり推進課】

(施策2:歯周疾患の予防)

・歯科疾患予防として、妊婦を対象に「妊婦歯科健診」、40・41歳及び60・61歳を対象に「歯周病検診」を実施。【健康づくり推進課】

(施策3:歯の喪失防止)

・後期高齢者医療被保険者へ後期高齢者歯科口腔健診を実施。【国保年金課】

・高齢者を対象に地域において、口腔機能向上や口腔ケアの必要性について歯科健康教育を実施。【各区保健子ども課】

2 令和4年度からの新たな取組

・歯と口腔の課題への取組を強化するため、「熊本市口腔保健支援センター」を令和4年4月に設置した。【健康づくり推進課】

・歯周病検診の対象に50歳と70歳を追加し、試験的に40歳のみ個別勧奨通知を発送し、受診率向上を図った。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

—

4 健康を支え、守るための社会環境の整備

成果指標の今年度と前回の比較

改善	1	維持	2	悪化	1	合計	4	改善率	25.0%
----	---	----	---	----	---	----	---	-----	-------

(1) 小学校区単位の健康まちづくり

<p>【関係団体】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要          (施策1:市民・関係機関・行政との協働による健康まちづくりの推進)          ・地域住民の防災意識の向上を図るため、家庭内での食料備蓄やパッククッキング等について講話等を行う、「地域における災害復興支援活動事業」を実施。(3回34人)【食生活改善推進員協議会】          ・フードパルでの「タぐれウォーク」の開催。(毎月第4日曜)【北区代表】</p> <p>2 令和4年度からの新たな取組          ・同じ中学校区でメディアコントロール(メディア:テレビ、ゲーム、スマホ等)の取組を行う。【小学校校長会】</p> <p>3 コロナ対応の取組          ・子供たちに手洗い、うがいなどの保健指導を行うとともに、取組の徹底を図った。【小学校校長会】</p>
<p>【行 政】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要          (施策1:市民・関係機関・行政との協働による健康まちづくりの推進)          ・保健子ども課、まちセン、ささえりあで「校区健康カルテ検討会」を行いその中で、「校区健康カルテ」と、校区保健師が分析した結果や課題等について、共有と協議を行い、それぞれの活動の視点から健康情報や地区組織とどのように協働で健康づくりを進めていくかなど共有できた。【中央区保健子ども課】</p> <p>2 令和4年度からの新たな取組          ・令和3年度に実施したアンケート結果を報告し、ポストコロナにおける地域での健康まちづくり活動の推進を促す。【健康づくり推進課】</p> <p>3 コロナ対応の取組          -</p>

(2) 健康づくりを支えるボランティアの育成・支援

<p>【関係団体】</p> <p>1 令和3年度の主な取組概要          (施策1:ボランティアの育成・支援)          ・熊本市内3ヶ所、市外10ヶ所で「健康相談等」を行う「まちの保健室」を実施しており、携わるボランティア従事者(看護職)を対象に研修会をオンラインにて開催。【熊本県看護協会】          ・市が実施する食生活改善推進員養成講座において、受講生に対して活動についての話や、交流会に参加し食のボランティア養成を支援した。【食生活改善推進員協議会】</p> <p>(施策2:ボランティア支援体制の充実等)          ・収穫したもち米で餅つきを行い、田植えや稲刈りに協力いただいた方との交流を図っている。また、保育園とも連携し一緒に餅つきを行い交流している。【小学校校長会】</p> <p>2 令和4年度からの新たな取組          -</p> <p>3 コロナ対応の取組          -</p>
---

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:ボランティアの育成・支援)

・食生活改善推進員養成講座(すこやかくまもと栄養セミナー):食を通した健康づくりのボランティア「食生活改善推進員」の養成。【健康づくり推進課】

・8020推進員育成講座を5区役所で開催。【5区保健子ども課・健康づくり推進課】

(施策2:ボランティア支援体制の充実等)

・食生活改善推進員活動支援:推進員活動の円滑な実施のため、会議等での助言や、相談支援等を行った。【健康づくり推進課】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

・高齢者自らの積極的な健康づくりや介護予防への取り組みを推進するため、地域活動の担い手となる人材として「介護予防サポーター」を養成している。フォローアップ講座の中にオンラインの利活用についての内容を取り入れ、地域活動に生かしていけるような取組みを行っている。【高齢福祉課】

(3) 企業・大学等の健康づくり活動の促進

【関係団体】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:職場における健康づくり)

・協定先と連携し、健康宣言事業所数の拡大を図る。宣言事業所数1,915社。(年度末現在)【協会けんぽ】

・健康宣言事業所の連携強化と健康経営の質の向上を目的に発足したくまもと健康企業会56社(年度末現在)の活動をサポート。【協会けんぽ】

(施策2:産学公民の連携による健康づくり)

・食に関するボランティアとして身に付けることが必要な各種知識について、研修会(フレイル、乳和食等)への参加等で自己研鑽を行った。【食生活改善推進員協議会】

2 令和4年度からの新たな取組

—

3 コロナ対応の取組

—

【行 政】

1 令和3年度の主な取組概要

(施策1:職場における健康づくり)

・17社の熊本市がん対策企業等連携協定締結企業において、企業等の従業員及びその家族へのがん予防及びがん検診等の情報提供を実施。

(施策2:産学公民の連携による健康づくり)

・食品関連事業者等が実施する食育活動支援事業:市民が食育を実践しやすい環境を整備するため、食品関連事業者に野菜摂取啓発ポスターや野菜レシピの配付、栄養表示の支援を行い、食品関連事業者等が実施する食育活動に必要な技術的支援等を行う。【健康づくり推進課】

2 令和4年度からの新たな取組

・(株)杉養蜂園と「健康増進に関する連携協定」を締結し、官民協働で健康づくりを推進します。【健康づくり推進課】

3 コロナ対応の取組

—